2026年11月6日7日　第五回フットサル全国大会in姫路

肌寒くなりかけた11月はじめ、ペナンでのオセアルを前に335地区の姫路において第五回のフットサル全国大会が、姫路のホテルモントレー・とウィンク姫路体育館で開催されました。
当地区に旗を立てた㈱日本ライオンズ　理事であるL廣田　晃一曰く、この素晴らしい試合の数々をもっと大勢の観客・歓声の中で開催してやりたい・・・!!
そのためにみんな力を貸してほしい・・・との要望に応えるべく母体である姫路中央ライオンズクラブと、そのextensionclubの面々が結集しました。一年以上前から毎月のように打ち合わせを繰り返し当日、午前中にも式典リストの手直しが入る中、姫路中央LCのブルーのポロシャツを着た面々が全力でサポートしました。

11月6日･･･いよいよ組み合わせ抽選　マッチ･コーディネーション･ミィーティングです。

実行委員長L須々木　聡の開会宣言で始まりました



はじめぇ～!!



抽選はボールを引きます



L鈴木事務局次長



戸西先生によるルール説明



L廣田　閉会

組み合わせ表はこの後の開会式で発表になります。

11月6日　17:00～開会式



オープニング・アクトは
特別支援学校高等部の生徒による
「花生けバトル」5分間の熱い
戦いでした。作品はこの後、
翌日の食事会までディプレイ
として、使わせていただきました。

はじめて、お目にかかる方も
多いと見え、花生けバトルの
聖地はなんと姫路だそうです。

遠い席の方、見えにくくて
ごめんなさい。



L廣田による　開会宣言です。

前年度優勝校キャプテンから優勝旗の返還です。
小野寺大会委員長の元に一時帰宅です。





スポーツ庁大臣からのビデオ・メッセージです。



兵庫県知事　斎藤元彦氏



姫路市長　清元秀泰氏



LCIF理事長L鶴島浩二



全国特別支援学校会長代読



これが試合の組み合わせ表となります。



11月6日の開会式の〆はこの人

開会に一番気をもみ、眠れぬ夜を過ごした
L廣田　晃一です。
とは言え、まだまだ夜は長い・・・
試合本番は明日11月7日です。
ここまでくると幾分晴れやか??・・かな??

11月7日　試合当日　ウィンク体育館



このコートで熱戦が繰り広げられます。



小野寺大会会長によります開幕の言葉



試合開始前のL廣田の表情



大会総括責任者L永田のご挨拶

試合を支えた人たち









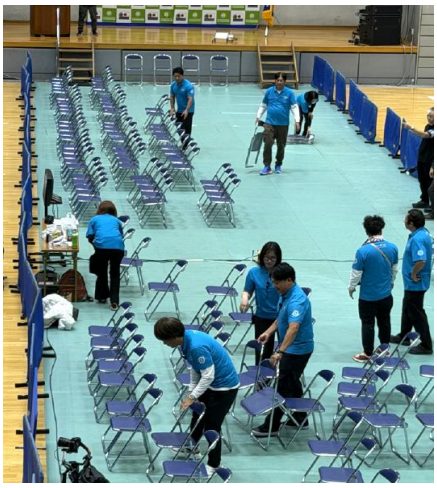


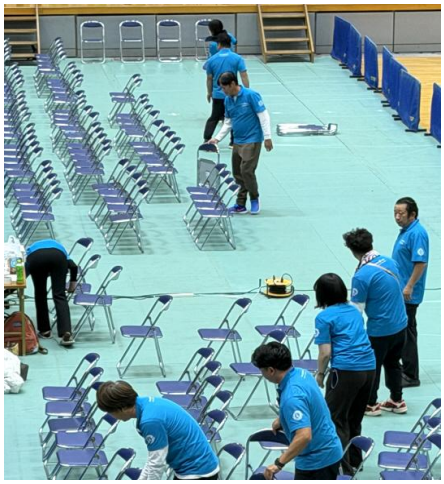
会長と第二副会長











食事も取ることなく、黙々と支えるメンバー　特に若手の
メンバーの活躍に未来の姫路中央ライオンズ・クラブの
頼もしさを感じずにはいられませんでした。
ふと、客席を見渡せば満席とは言えないにしても少ない空席
選手たちの心にL廣田　晃一の想いは伝わったでしょうか??
姫路の地が暖かかったことを記憶に留めてくれると

嬉しいなぁ～



医務室担当医療班



直前まで直しが入ります。



松岡国際理事の胴上げ??馬上げ??

優勝は兵庫県立西神戸高等特別支援学校チームでした。





皆様のご声援!!
本当にありがとうございました。

姫路中央ライオンズ・クラブ一同